

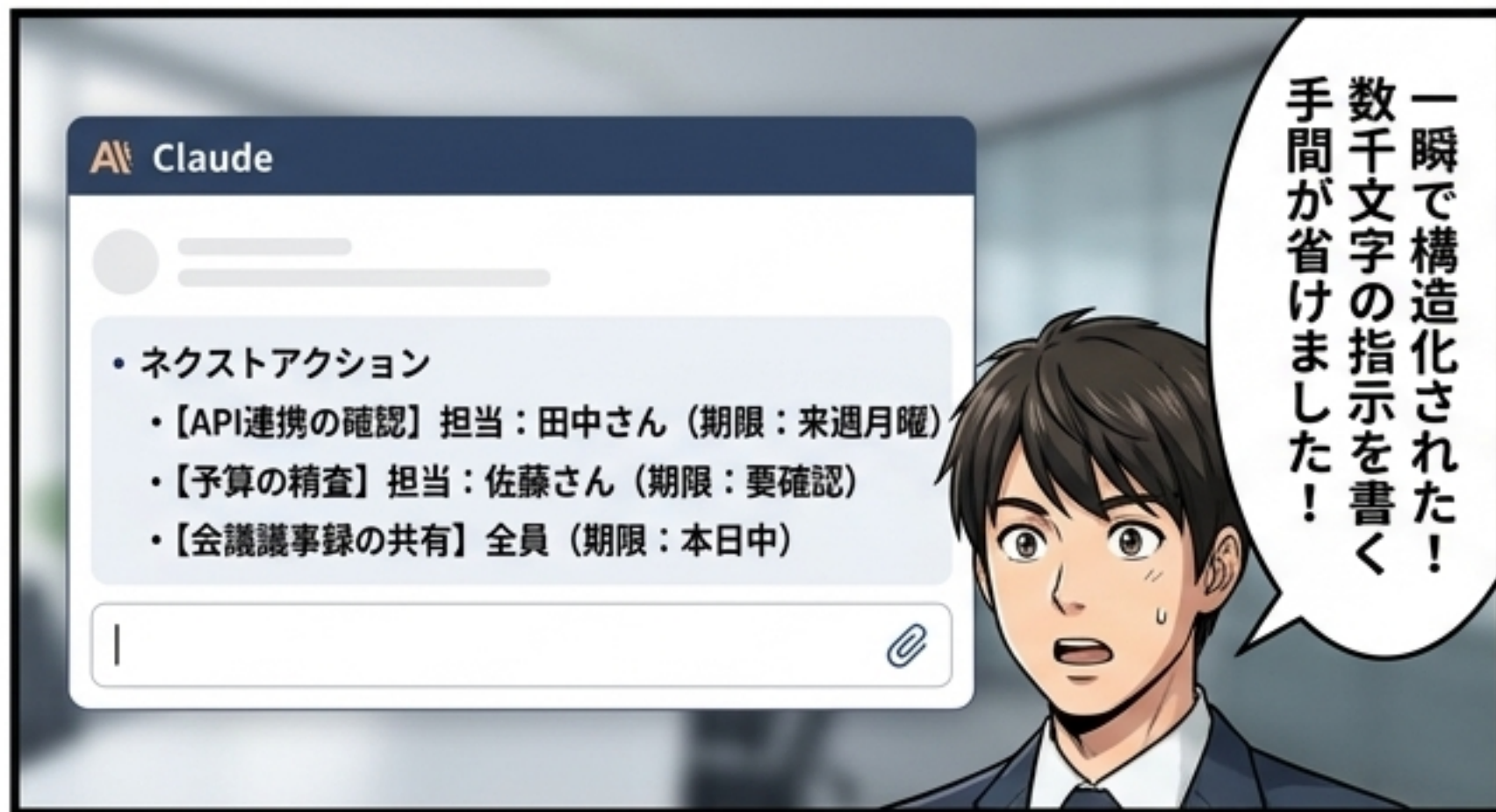
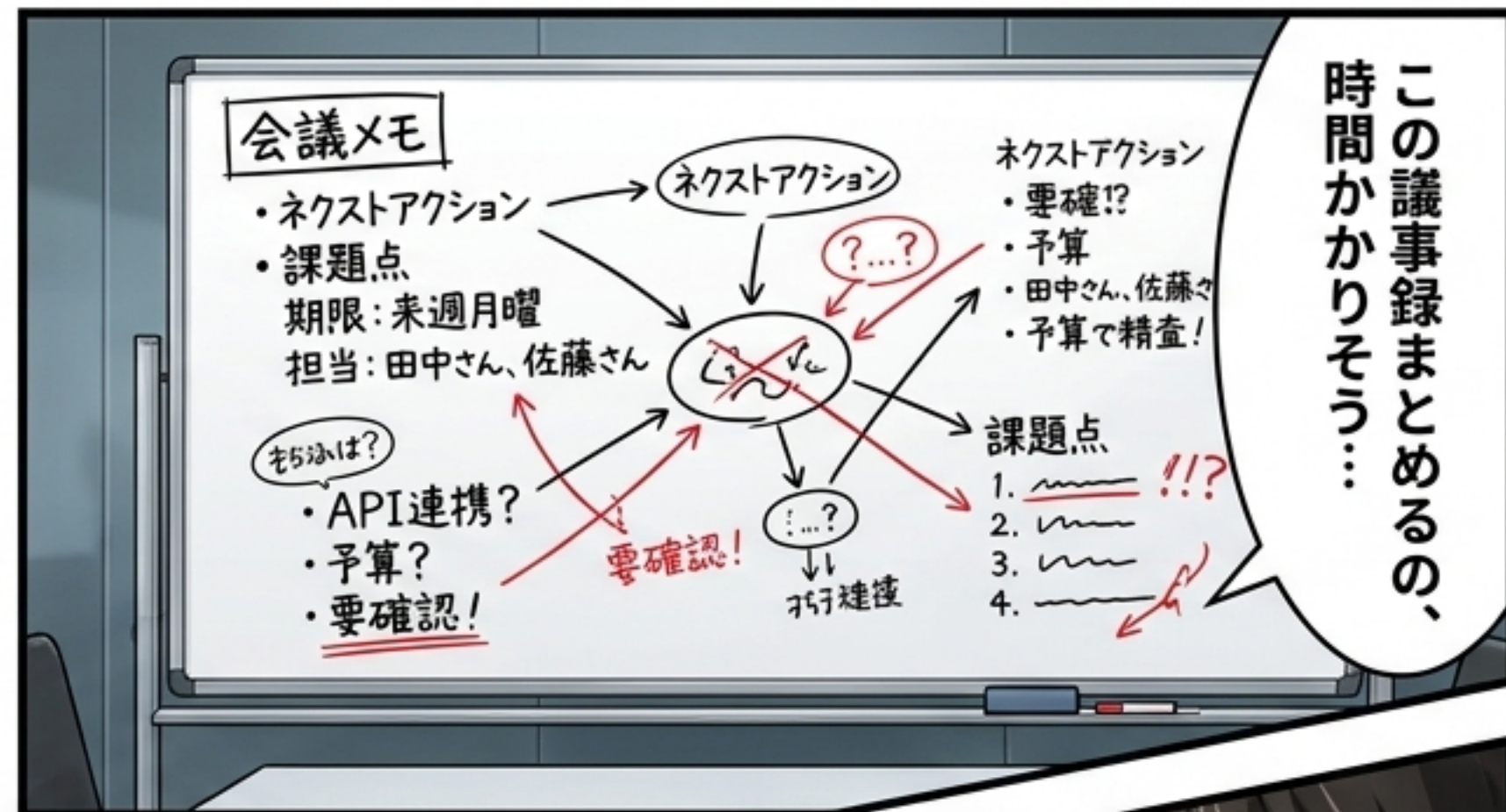
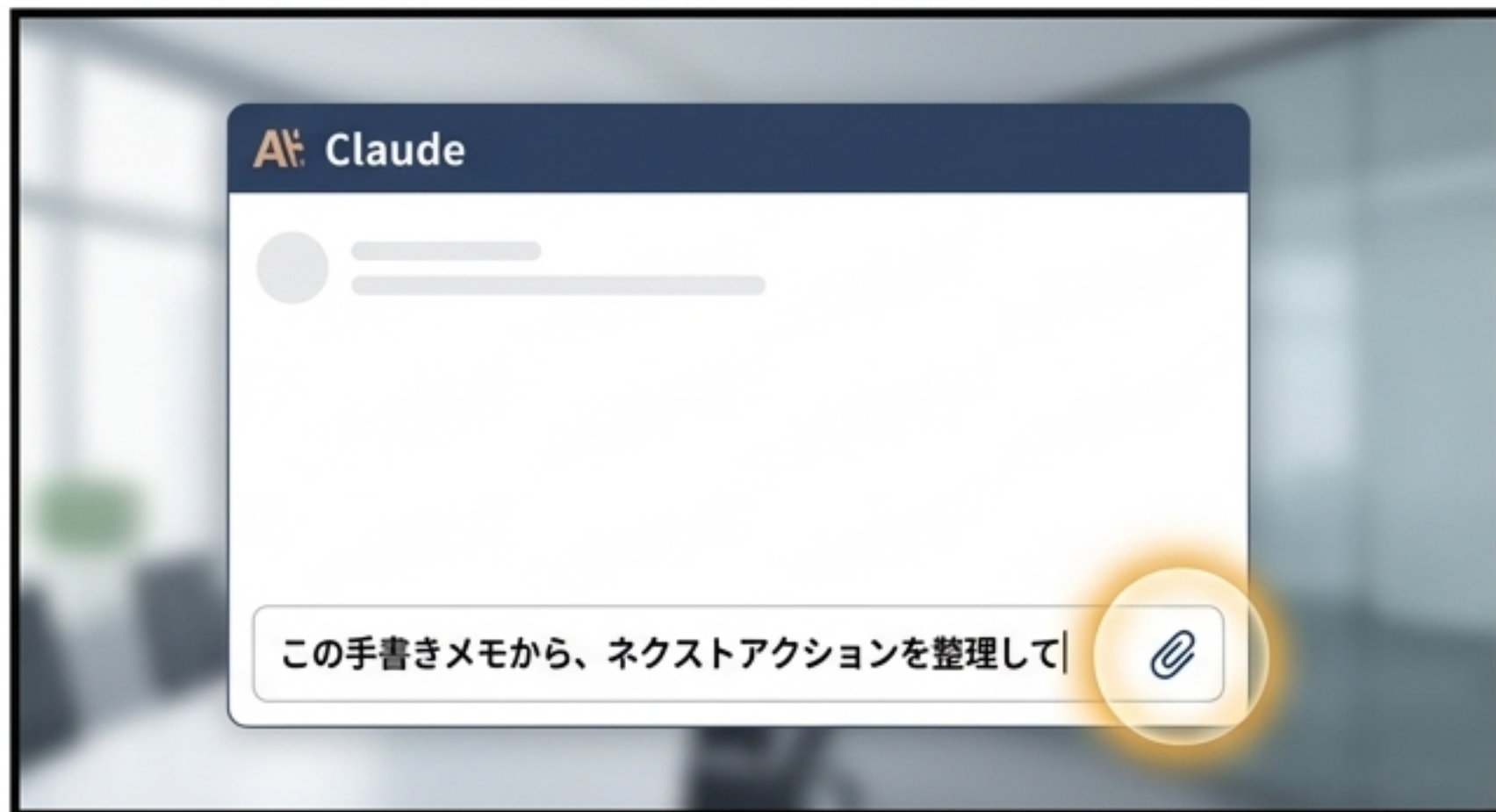
認定シニア・インストラクショナルデザイナー監修

# 言葉の壁を超える。 Claude「マルチモーダル」 実践活用ガイド

AIに「目」と「手」を与え、  
最強の相棒(Coworker)にする方法







## 【AIの脳内：次トークン予測】

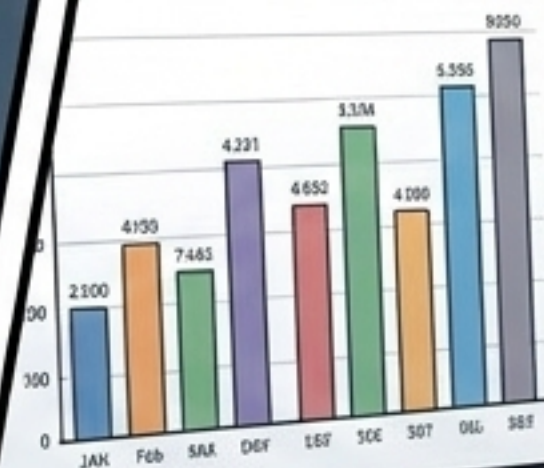


**対策プロンプト：「なぜそう判断したのか、推論プロセスを説明して」と入力し、論理の飛躍を防ぐ。**

待て。それが『アーティファクト効果』の罠だ。見た目が綺麗だと、人間は批判的思考を失いやすい。

※AI Fluency Index 2026:  
洗練された成果物に対し、  
人間の事実確認行動は  
最大5.2ポイント低下する。

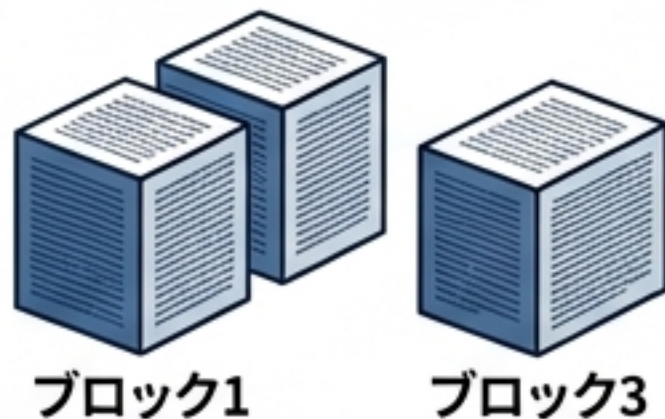
うわー、完璧なグラフ！  
そのまま資料に使おつと！





## 【解決策1：チャンク化（分割）】

『まずは第1章について教えて』  
と小分けに指示する。



## 【解決策2：重要情報の再提示】

AI User



AI User

また、従来的主観的な第1章について教えて頂く際、AIに真中の情報に記述した、重要情報の再提示していますが。

「特に〇〇の数値は見逃さないで」と念押しし、AIの注意を再度引きつける。

また、AIは〇〇の数値に見逃さないから、AIのただけで再度したかまの閲覧や複読度を引きつける。



## Cowork (共同作業)



冷蔵庫を開けて、実際に料理を作ってくれるシェフ

- ・エージェント型の動き
- ・自ら考え、複数ツールを跨いで作業を完結させる

## Chat (対話)



料理のレシピを教える先生

- ・テキストでのやり取り
- ・指示に対する単発の返答

対話 (Chat) から実行 (Cowork) へ。一つの指示で、最終的な成果物まで作り上げるのがこれからのAIだ。



さらに『Claude in Chrome』  
を使えば、Googleカレンダー  
Salesforceを連携し、自動  
でCRMログを作成すること  
も可能だ！



Claude AI



Working Folder

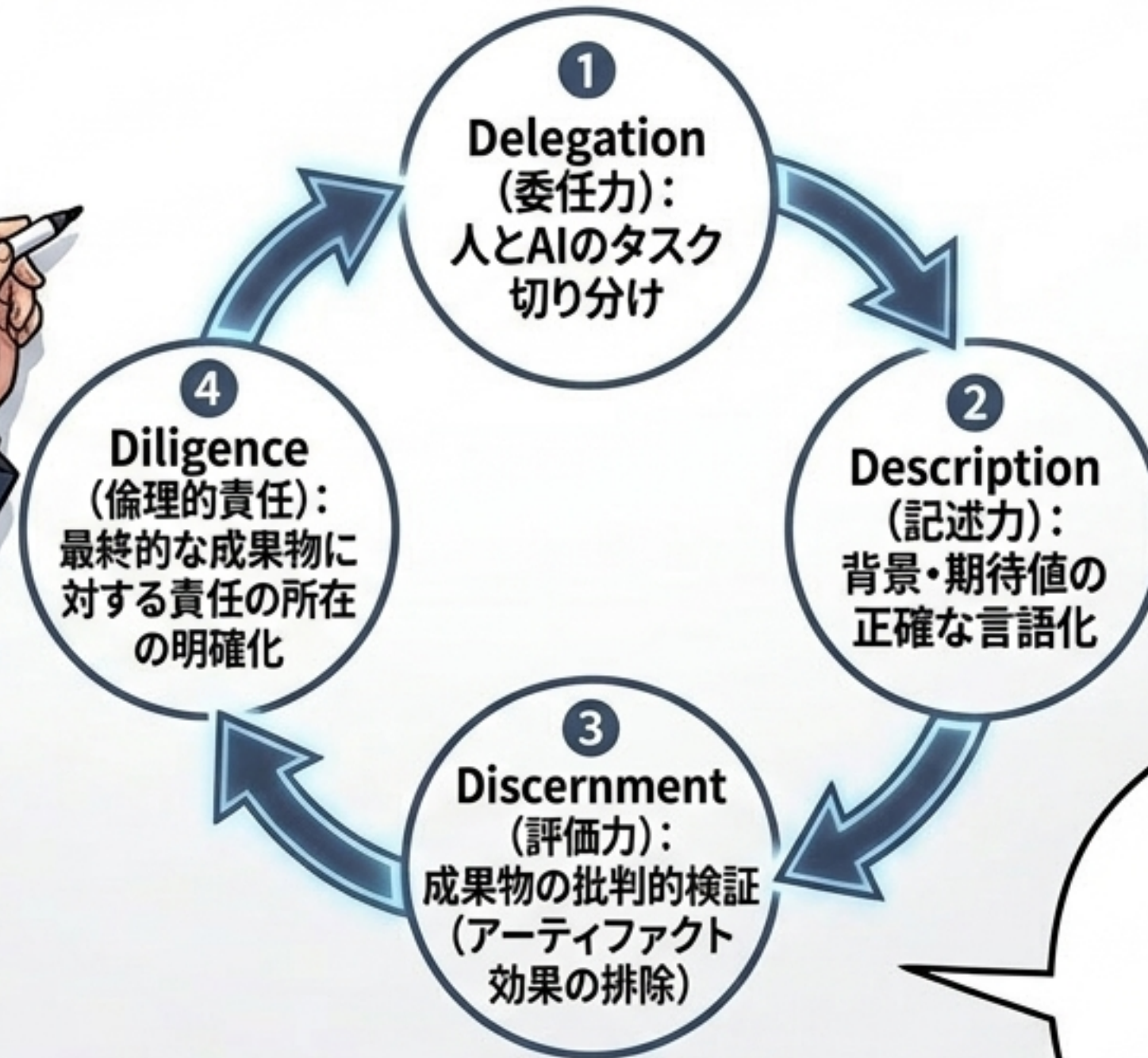
『このフォルダ内の画像とPDFを  
分析して、1週間の活動報告書を  
Wordで作成し保存して』



/setup-cowork を実行し、  
コネクタ (Slack, Google  
Workspace等) を接続。



# AIを頼れる相棒にするための『4Dフレームワーク』



魔法の杖ではない。  
手綱を握り、どこまでを  
AIに任せ、  
どこを自分が確認したか、  
責任を明確にする  
プロセスが不可欠だ。

## 【AIデューデリジェンス声明（フォーマット）】

- AI支援内容：5件の競合資料の統合、およびドラフト作成
- 使用ツール：Claude 3.7（Coworkモード）
- レビュー内容：提示された全ての数値を一次資料（PDF）と照合し正確性を確認
- 変更内容：AIが誤認していた第2四半期の成長率を修正、独自戦略を加筆
- 責任の所在：最終的な内容の正確性は、私（作成者）が全責任を負います



AIに任せきりに  
するのではなく、  
自分が確認した  
『責任の証明』を  
残すんですね！



あなたの世界が広がる最初の一歩を、今すぐ踏み出そう。